

大学院入試へのTOEIC 導入について（大学院農学院生物資源科学専攻（応用分子生物学講座を除く）の受験者のみ）

平成20年8月の入学試験より当専攻では外国語試験（英語）についてTOEIC 試験を課しております。ただし、外国語（英語）の筆答試験を別途課す場合があります。その場合には受験票送付の際に通知します。なお、平成26年度以降の入学試験において応用分子生物学講座では、外国語試験（英語）としてTOEICの成績を用いず、英語筆答試験のみを課します。植物育種科学講座、作物生産生物学講座及び家畜生産生物学講座では、従来どおりTOEICの成績を英語能力の判定に用います。

ただし、外国の大学に在学し、試験日の都合でTOEICを受験できないまま出願を希望するなどの事情については、別途外国語（英語）筆答試験を課した後に、後日TOEICの成績を提出してもらう場合があります。

詳細は以下のとおりです。

TOEIC 導入の対象となる者（外国人留学生は、農学事務部教務・学生担当より別途の指示を受けること）

○ 修士（博士前期）課程受験者

申告するTOEIC スコア

修士課程前期試験（平成29年8月実施）受験者は平成27年9月1日以降のスコアのみを有効とする。

修士課程後期試験（平成30年2月実施）受験者は平成28年3月1日以降のスコアのみを有効とする。

TOEIC 導入の対象とならない者

○ 博士後期課程受験者

北海道大学大学院農学院修士課程修了者（見込者を含む）あるいは農学研究科修士課程修了者は外国語試験を免除する。それ以外の受験生には英語筆答試験を実施する。

TOEIC スコア申告の方法

出願時（前期：平成29年7月、後期：平成30年1月）に出願書類の該当欄にスコアを書くとともに、公式認定証の写しを添付して、農学事務部教務・学生担当まで郵送または直接提出する。出願時に認定証が間に合わなかった場合は受験票の写しを提出し、前期試験は平成29年7月27日（木）までに、後期試験は平成30年1月10日（水）までに、公式認定証の写しを提出すること。

TOEIC スコアの利用法

スコアを合否の判定資料とする。ただし、別途、筆答試験を課された者については、その成績を加味して総合的に判定する。

不明な点の問い合わせ先： 農学・食資源学事務部教務・学生担当  
〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目北海道大学大学院農学院  
電話011-706-4041, 2422  
メールアドレス [kyomu@agr.hokudai.ac.jp](mailto:kyomu@agr.hokudai.ac.jp)